

心と心、笑顔のリレー

たすき

TASUKI

TAKE FREE
VOL. 16
2018年
4月発行
ご自由にお持ちください

今号の表紙

富山城と桜

富山城址公園はお花見スポットとしても人気があり、春にはお濠の水面に満開の桜が映し出され、多くの見物客で賑わいます。



認知症ケアサポート チームの活動

医師・看護師・多職種が連携して
認知症患者さんを支援

家族と過ごす生活に、安心と穏やかな時間を

済生会富山訪問看護ステーションのご紹介

連携室
VOICE

たすきちゃんインタビュー

第2回 泌尿器科



好評連載

井上院長の
ティータイム



Dr.の休日

松倉裕喜小児科部長



社会福祉法人 済生会支部
富山県済生会

富山県済生会富山病院
<http://www.saiseikai-toyama.jp/>

〒931-8533 富山市楠木33番地1
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122
地域医療連携室
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131



認知症ケアサポート チームの活動

現在、日本の人口は減少の一途を辿る中、高齢化率は上昇し2015年では27.3%でしたが、2025年には30%と3人に1人が65歳以上という超高齢社会を迎えると言われていきます。年齢が高くなると認知症になる割合も増え、2025年には700万人を超え、65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。(図1・2)

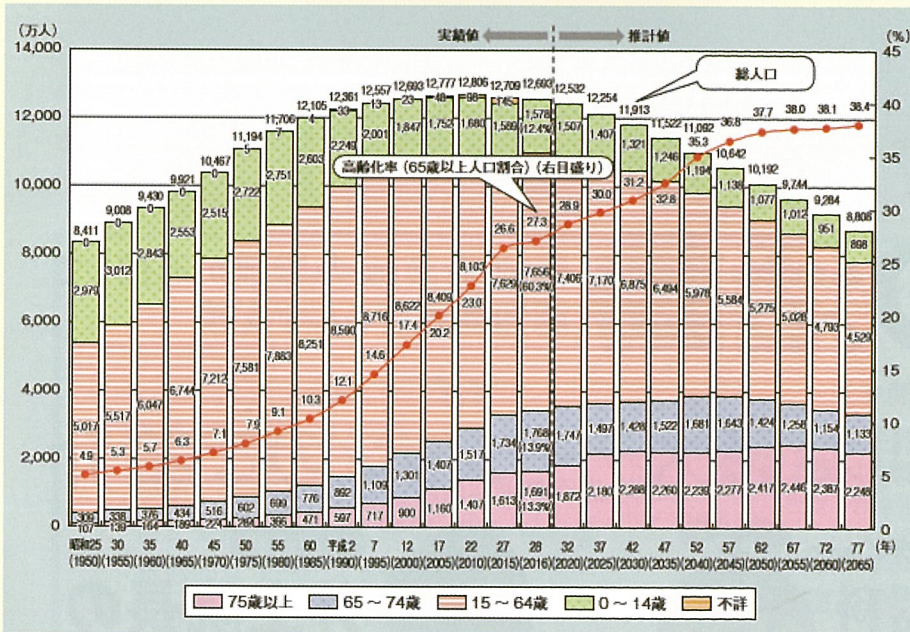
当院でも高齢者の入院が増加しており、それに伴い認知症を患い入院される方も増加している現状があります。

高齢者や認知症の方が突然入院されると、身体的な苦痛や環境の変化により混乱され、点滴を抜いたり、一時的に落ち着きなく動きまわったり、興奮されたりすることがあります。また、入院をきっかけにも、もの忘れなど認知機能の低下を招いてしまうことがあります。そのため、円滑に治療が行えず入院期間が長期化したり、合併症などを引き起こしたりする可能性もあります。

このような患者さんに対し、当院では認知症ケアサポートチームを結成し、入院早期から支援を行っています。

認知症ケアサポートチームは脳卒中内科医師、認知症看護認定看護師、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、作業療法士、管理栄養士、医事課事務員で構成され、週1回、各病棟をチームで回診しています。

図1



【出典】厚生労働省,平成29年版高齢社会白書 「高齢者の推移と将来推計」



認知症看護認定看護師
看護師長
橋本 佳子



写真1 チーム回診



写真2



写真3 脳卒中内科・古井英介医師（後列左から4番目）と認知症ケアサポートチーム

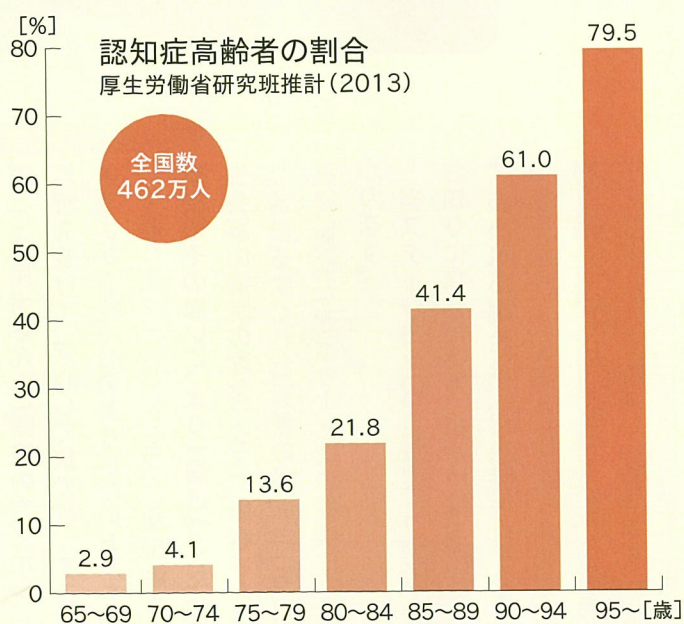
（写真1、3）高齢者や認知症の方の状態を把握して、早期より安心して治療が受けられるよう話し合いを行い、病棟看護師と連携し患者さんを支援します。

患者さんへの支援方法としては、病院に入院されていることを紙に書き、ベッド周囲に掲示したり、繰り返し伝え理解を深めたり、時計を貸し出し常に時間が理解できるような対応を行っています。（写真2）

実際に患者さんに関わる看護師も認知症についての知識を深めるため、定期的に勉強会を開催しています。

認知機能障害から言葉を上手く話せない認知症の方の思いを汲み取り、認知症ケアサポートチームが中心となって今後も認知症患者さんを支援していきたいと思えます。

図2



【出典】厚生労働省「認知症高齢者の割合」

済生会富山訪問看護 ステーションのご紹介

2017年10月1日から、済生会富山訪問看護ステーションとして開設しました。当ステーションがスタートしてから4ヶ月が過ぎ、希望して利用して下さるご利用者さん、ご家族が増えてきています。

訪問看護とは、当院医師もしくは地域のかかりつけ医の「訪問看護指示書」をもとに、ケアマネージャー、介護サービス事業所の方々と連携し、訪問看護師が、ご利用者さんのご自宅で、それぞれのご要望に合わせた看護サービスを提供し、療養生活を支えています。

訪問看護師がご自宅を訪問することで、病気に対する不安や心配事が気軽に相談できるという安心感があります。また、病気の症状の悪化を遅らせる予防効果も期待でき、住み慣れたご自宅で、大切なご家族と共に、安心して療養生活を過ごすことができます。

具体的には、病気の再発防止・早期発見のための身体症状や障害の観察、日常生活上のアドバイス（服薬・食事・睡眠・排泄など）、床ずれや傷の処置、医療的処置（点滴、人工呼吸



器など）を必要とする場合の看護、終末期のケア（がんによる痛みの緩和、苦痛症状の緩和）ご自宅での看取り）などの、さまざまな看護サービスを通して、療養生活を支援させていただきます。

今までに、訪問看護師が訪問させて頂いた際、ご利用者さん、ご家族の方々から、「訪問看護を受けて、安心して家で過ごすことができよかったです。」とのありがたいお声をいただいております。これからも、ご利用者さん、ご家族のその思いに、より一層近づくために、済生会富山病院の理念である「患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供」に沿い、質の高い、適切な看護サービスの提供に努めてまいります。

当ステーションのご利用について、詳しくお知りになりたい方、あるいはご利用を考慮しておられる場合は、お気軽にご相談下さい。できる限り、ご利用される方、そのご家族に寄り添いながら看護させていただきます。

どうぞ、宜しくお願いいたします。

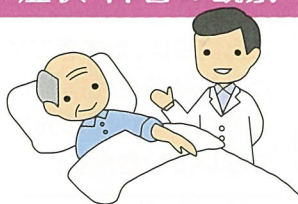


済生会富山訪問看護
ステーション
管理者

柳原 照代

おもな 看護の 内容

症状・障害の観察



疾患の早期発見
再発防止

日常生活上のアドバイス



食事、排泄方法、療養環境整備
薬の説明・指導

保清(清拭、入浴、足浴、整容)



入浴介助、足浴、
爪切り、ひげ剃り

ターミナルケア



疼痛管理、苦痛症状緩和
精神的支援

排泄の管理



バルーン交換や導尿、
浣腸や摘便

服薬管理



配薬や服薬に関する助言
内服の管理、副作用の観察

食事管理



胃瘻からの注入、食事介助
栄養や調理指導

床ずれ・傷の手当て



栄養状態や体位変換、床ずれ処置
予防相談や助言

各種カテーテルの管理



気管カニューレ、留置カテーテル
(胃瘻やバルーンなど)の管理

医療機器の管理・指導



点滴・在宅酸素・呼吸器などを
主治医と連携

連絡先 / 済生会富山訪問看護ステーション

TEL:076-437-1180(直通)

もしくは済生会富山病院地域医療連携室
(TEL:076-437-1120)へお問い合わせ下さい。



連携室 VOICE

昨年7月から「たすきちゃん」を地域医療連携室の一員に迎えました。時々登場して、皆さんに当院のアピールポイントを紹介してくれますよ。第2回目は「泌尿器科」です。それでは、たすきちゃん、お願いします。

こんにちは、たすきです！
わたしが済生会病院と、
患者さんや地域の先生方を
つないでいきます！



たすきちゃん

見た目は3、4歳だけど、
ドクターにインタビューもできる
しっかりした女の子。
結んだ「T」の形のヘアスタイルが
トレードマークです。

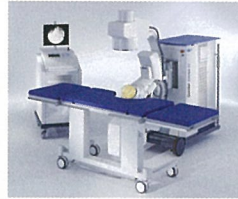


泌尿器科の保田先生にインタビューをします。先生よろしくお願ひします。
泌尿器科の患者さんはどのような病気の患者さんがいらっしゃいますか？

主におしっこに関する障害や腎臓の病気、男性不妊、生殖器悪性疾患の患者さんがいらっしゃいます。



最近泌尿器科では新しい機械装置が導入になったと聞きました。この装置はどのようなものなのですか？



「体外衝撃波結石破碎装置」という装置です。泌尿器科では腎臓や尿管の結石に対する治療に使います。体外で発生させた衝撃波によって体内の結石を破碎するしくみです。麻酔無しで全ての部位の結石が治療できます。



体の中の石を破碎するんですか!! なんだかこわいですね。

新しい装置はメリットがたくさんあります。患者さんは寝たままで衝撃波を背中やお腹に上下からあてることができるようになりました。また、安定したエネルギーが出せる装置であることと、レントゲンの透視が良くなったことで効率よく結石を破碎することができるようになりました。そのため、前の機械は複数回治療をしていましたが、新しい機械は1〜2回で終わるようになりました。



楽に治療が受けられることは本当にいいですね。
先生、この治療の痛みはあるのですか？ 治療時間はどのくらいかかりますか？

残念ながら結石部位の痛みが多少あります。但し、皮膚への痛みはありません。治療時間は1時間くらいです。一秒に一発、2000〜3000発の治療をします。入院期間は2〜5日間程になります。1回の治療で結石が破碎されない場合もあり、その時は複数回の治療を行います。



誰でも治療が受けられますか？

妊婦さんは、胎児に影響が出る可能性が否定できないため、治療は避けた方が無難です。その他出血する治療のため、出血傾向の方、動脈瘤がある方はかかりつけ医の先生とよく相談してください。



新しい装置が導入されて、腎、尿管結石の患者さんは楽に治療が受けられるようになったのですね。良かった！

保田先生、分かりやすいお話どうもありがとうございます。そしてみなさん、済生会富山病院の泌尿器科にこれからも期待してくださいね！



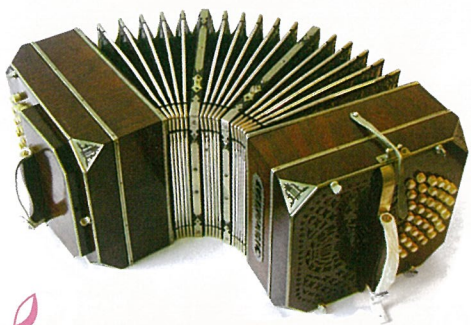
泌尿器科 部長
保田賢司先生



「Dr.の休日」第5回は松倉小児科部長です。

日頃、診察室で出会うDr.とは、また違った一面が見られますよ!

Dr.の休日



某休日、バンドネオンというアルゼンチン・タンゴの代名詞とも言える楽器に初めて出会いました。アコーディオンに似て非なるもので、蛇腹を左右に動かすと音階が段階的に変化してゆきます。バンドネオンが繰り出すその独特の曲調とリズムは、体中を駆け巡り、心を揺さぶり、ずっと頭の中で鳴り響きます。バンドネオンに酔いしれた一時でした。



小児科部長
松倉裕喜



井上院長の

ティータイム

何かを食べると健康になる？

健康食品やサプリメントに関する広告を目にしない日はないですね。あの食品やこのサプリを摂ると健康になるということであれば、飛びつきたくありませんね。

最近報告された海外の研究を1つ紹介しましょう。

20万人を対象に食生活が心臓病に及ぼす影響を20年以上に渡り調べた結果、ナッツ類(クルミ、ピーナツ、アーモンド、カシューナッツなど)をたくさん(28グラムを1週間に5回以上)食べると、全く食べない場合に比べ心筋梗塞や狭心症に罹る率が約20%減少しました。20%も心筋梗塞が減ると聞くと、素晴らしい効果に思えるかもしれません。実際は、ナッツ類をほとんど食べない1,000人では1年間に5・7人が心筋梗塞などに罹るのに対して、1週間に5回以上食べる1,000人では5・0人が罹るという結果です。ナッツ類に含まれる動脈硬化を抑制する成分が心筋梗塞などを減らすようですが、食べればたちどころに健康になるという印象とはずいぶん違いますね。ちなみにピーナツバターには様々な成分が添加されているため、このような効果はみられません。

特定の食品だけを摂るのではなく、色々な種類の食品を偏りないように摂ることをお勧めします。



当院にご紹介いただく先生方へ……

地域医療連携室では、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

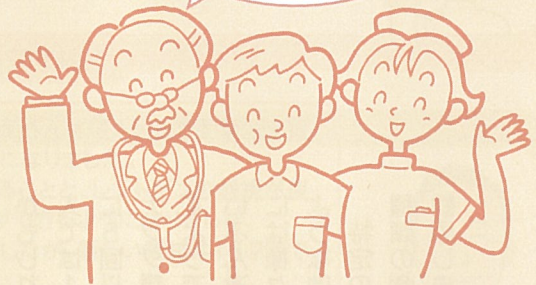
診察予約の流れ

- 1 地域医療連携室へお電話ください。**
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。**
※地域医療連携室で判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しく下さい。

検査予約の流れ

- 1 地域医療連携室へお電話ください。**
- 2 地域医療連携室で直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しく下さい。

検査予約枠を
拡大しました。
お電話お待ちしております。



検査予約時間	CT	10:00~11:30	心臓CT
		13:30~16:30	月 14:00~15:00
	RI	8:30~11:30	火 14:00~14:30
	13:30~16:30	水 14:00~15:00	
	MRI	13:30~16:30	木 14:00~14:30
			金 14:00~15:00

※造影検査に限り、水曜日は予約不可となりますので、ご了承ください。

富山県済生会富山病院 地域医療連携室

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

理念 患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

基本方針

1. 地域中核病院として、地域に密着した信頼される患者さん本位の医療の提供に努めます。
2. 済生会精神に基づく保健・医療・福祉の総合的なサービスを目指します。
3. 医療水準の向上に努め、良質で安全な医療を提供します。
4. 患者さんの権利を尊重し、心温まる医療の提供に努めます。
5. 効率的で安定した経営基盤の確立に努めます。

患者さんの権利宣言

本院では“患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供”を基本理念に、患者の皆さまと協同して最良の医療を提供できるよう以下の権利を尊重します。

1. 個人としてその人格を尊重される権利
2. 質の高い医療を公平に受ける権利
3. 十分な情報を知り、説明を受ける権利
4. 選択の自由と自己決定する権利
5. プライバシーが守られる権利